

● 第251回＝2月28日(土)
ふれあいという愛



講師：(社)倫理研究所
研究局 局長
常任理事 田中範孝様

【内容抜粋】

●パートナーの足の裏を揉んだことはありますか？そこから何が見えるか体験してみてください。●ぎゅーっと家族を抱きしめてください。このぎゅーっがとても大切なのです。●触れるということは、人間にとって大変大きな力であり、人の生きる力の大きな源泉なのです。●抱きしめられると、自分の心の中に生きる中心となる核ができます。●愛されていることは、生きる力を増進させてくれます。

【出席】40社46名／【輪読】10 勤労欢喜／
【今週の倫理】会社は誰のもの？
喜働への基盤づくりを



新刊

夢かざりなく
丸山敏秋著
新生書房刊
定価1,000円
モーニングセミナー
会場にて発売中！

Ms モーニングセミナー

2月の学びはいかがでしたか？
簡単に振り返ってみましょう。

●第247回 = 平成21年1月31日(土)
『地球温暖化の候、いかがおすごしですか。』
講師：山形県立山形工業高等学校
情報システム科 教諭
加藤智一様

【内容抜粋】●日本の年平均気温は100年ほどで1.10度上昇しているが、山形では1.20度上昇しています。●現在の温暖化対策は50年後の為にやっています。今やらないともっと酷くなるのです。●エコ行動で山形県は全国8位という活発な県であることが特徴です。

【出席】29社36名／【輪読】6 子女名優／
【今週の倫理】身も心も奇麗にして佳き年を迎えよう

●第248回 = 平成21年2月7日(土)
『私らしい生き方をめざして』
講師：(株)でん六
総務部総務課 課長
遠藤順子様

【内容抜粋】●大豆の特別な生命力で病気をしないようにという願いで豆をまく節分は後世に伝えるべき伝統です。●女性で初めて課長職を拝命しました。上司からのアドバイスで、私だけ、女性だけつらい思いをするという考えは間違いだといことに気づき、課長職をやってみようということが大切ではないかと決心し、今日到っています。●部下の育成に、マンガを利用しています。上司から管理職手当を社員のために使えと言われ、マンガを買って部下に貸すことにしました。●総務は社員がお客様です。今後も社員のこと、会社のことを考えて貢献してまいります。

【出席】40社65名／【輪読】7 疾病信号／
【今週の倫理】今日を確かに生き充実した人生を築く／六分の三のコロケ／人は出会いに生き出会いに心動かす／日本創生へ向けて仲間づくりを急ごう／活力朝礼がやる気集団をつくる

●第249回 = 平成21年2月14日(土)
『和醸良酒の心で日本酒を醸す』
講師：米鶴酒造株式会社
常務取締役 杜氏
須貝 智様

【内容抜粋】●「杜氏」とは最高責任者で、「蔵人」は蔵元で働くその他の人のことです。●知れば知るほど奥が深く、日本酒の面白さに取り付かれています。●杜氏はお酒の設計図も担当し、お酒を「見る」利き酒の能力も必要です。●良い酒造りは、楽しさの中に緊張感を持つことがポイントです。●毎年状態が違うので、米との出会いは一期一会です。●データや数値に頼らず、五感を使って酒造りをすることが大切です。●日本文化は麴文化、魚に合わせて酒が造られている歴史があります。

【出席】33社43名／【輪読】8 明朗愛和／
【今週の倫理】プロとアマの違いは準備に対する姿勢

●第250回 = 平成21年2月21日(土)
『公社相談窓口で感じた山形人気質』
講師：(財)山形県企業振興公社
経営支援部 新事業支援課長
漆山 馨様

【内容抜粋】●山形人の経営者気質は、確かにあります。●ぼそぼそと売れる気があるのかないのかわからないという人と、猛烈に売り込む人の両方がいます。どちらも買い手の気持ちになって売ることができない気質です。●とっつきは良いのですが、人の話に耳を貸さない。聞きそうで一番頑固。こうと決めたら言うことを聞かないのでは？●ただし、ネアカでとても頑張り屋です。●これらを意識しつつ、素直に直し、良いところは伸ばして難局を乗り越えていきましょう。

【出席】36社53名／【輪読】9 破約失福／
【今週の倫理】変革の絶好期 待ってました不況！



(蔵王相談役 鈴木隆一)

今、この山形県で、うれしいことが次々と起きています。モンテディオ山形のJ1昇格、酒田が舞台の映画「おくりびと」のアカデミー賞受賞、米沢で義と愛の領国経営を行った直江兼統を描いた大河ドラマ「天地人」の放映などです。不信と不安だらけの時代に、日本がこの山形の手を必要としている、だからこうした出来事が続いて起こるのだと思います。日本を幸せにするために、山形の叡智が発信されようとしています。

先日、私たち蔵王の倫理経営講演会で福平良全会長、田中範孝局長が熱意溢れるすばらしいご講演をしてくださいました。これも山形の倫理が日本創生のために不可欠だからです。日本創生実現に向けて、その主役はもちろん私たちです。

日本を良くしようとする大きな力が動き出したのを感じます。それは春の息吹のようにうれしく、明るく、確かなものです。

春の息吹

相談役のまななお話
第6回